

整形外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	骨・関節感染症における遺伝子検査を利用した原因菌と薬剤感受性の迅速診断の有用性の検討
研究機関名及び研究機関の長 (試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	臨床感染症学講座 (職名) 講師 (氏名) 平井潤
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>〔利用目的〕当院における整形外科領域の感染症(骨髄炎、化膿性関節炎、化膿性脊椎炎)の原因菌同定や薬剤感受性判定に全自動遺伝子解析装置を利用し、従来の培養方法や感受性測定と比較して、原因菌の同定率、同定時間について、どれくらい有用かどうかを評価することを目的とします。</p> <p>〔対象となる患者さん〕2022年4月1日から2024年12月31日までに関節炎、骨髄炎と診断された患者さん</p> <p>〔研究期間〕研究実施承認日 ~ 2025年3月31日</p> <p>〔利用方法〕関節液、滑膜、骨髄の余剰検体を用い、遺伝子検査を行います。なお、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。希望される場合は下記問い合わせ先にご連絡ください。</p> <p>〔他の医療機関へ提供される場合はその方法〕なし</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	<p>試料：関節液、滑膜、骨髄の余剰検体</p> <p>情報：カルテ情報</p>
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	試料・情報の提供を行う学外の全ての研究機関の名称及びその長の氏名を記載(本学のみ研究の場合は、【非該当】と記載)
提供する試料・情報の取得の方法	非該当
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	非該当
利用する者の範囲	非該当
試料・情報の利用又	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年2月28

は提供を希望しない 場合	日までにお電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学大学病院臨床感染症学講座 担当者：(職名)講師、(氏名)平井潤 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話：0561-62-3311(内線87258)